



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年11月14日

上場会社名 瀧上工業株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 5918 URL <http://www.takigami.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀧上晶義
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 瀧上定隆 TEL 0569-89-2101
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日 配当支払開始予定日 平成29年12月11日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	7,334	△0.6	184	△16.7	307	△8.3	218	△21.4
29年3月期第2四半期	7,375	△19.7	221	△69.4	335	△59.8	278	△57.8

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 458百万円 (84.2%) 29年3月期第2四半期 249百万円 (△37.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	100.18	—
29年3月期第2四半期	127.45	—

(注) 当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益額を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	42,486	35,282	83.0	16,164.28
29年3月期	42,589	34,933	82.0	16,003.32

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 35,282百万円 29年3月期 34,933百万円

(注) 当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
30年3月期	—	5.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	50.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。平成30年3月期(予想)期末の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期(予想)期末の1株当たり配当金は5円となり、1株当たりの年間配当金は10円となります。詳細は「※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,500	△8.5	450	△17.2	650	△14.5	500	△14.1	229.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成30年3月期の通期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合を考慮しております。詳細は「※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社（社名）ー 除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | | |
|----------------------|---|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | ： | 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | ： | 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | ： | 無 |
| ④ 修正再表示 | ： | 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期2Q	2,697,600株	29年3月期	2,697,600株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	514,858株	29年3月期	514,702株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期2Q	2,182,853株	29年3月期2Q	2,182,999株

(注) 当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 当社は平成29年6月29日開催の第80回定時株主総会に株式併合について付議し、承認可決したことにより、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施しました。併せて同日付で単元株式数の変更（1,000株から100株への変更）を実施しております。

なお、株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりです。

(1) 平成30年3月期の配当予想

1株当たり配当金	
第2四半期	5円（注1）
期末	5円（注2）

(2) 平成30年3月期の連結業績予想

1株当たり当期純利益	
通期	22円91銭

(注1) 第2四半期末の配当は株式併合前の株式数に対して支払われます。

(注2) 株式併合前に換算した配当額であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9
販売実績、受注高及び受注残高(連結)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調が継続しており、企業収益や雇用情勢は改善が進み、景気は緩やかな回復基調で推移しております。海外では、北朝鮮の軍事行動を警戒した米国による防衛活動が活発化しており、引き続き緊張が続いております。

当第2四半期連結累計期間における連結損益は、完成工事高73億3千万円(前年同期比4千万円減・0.6%減)、営業利益1億8千万円(前年同期比3千万円減・16.7%減)、経常利益3億円(前年同期比2千万円減・8.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益2億1千万円(前年同期比5千万円減・21.4%減)となりました。

セグメントの業績の概況は、次のとおりであります。

なお、各セグメントの業績数値につきましては、セグメント間の内部取引高を含めて表示しております。

鋼構造物製造事業の受注高は、営業停止処分による活動エリアが制限される中、多方面に亘る受注活動を展開しました結果、当第2四半期連結累計期間の総受注高は44億2千万円(前年同期比24億7千万円増・127.1%増)となりました。

四半期損益につきましては、一部の大型工事において想定を上回る製作工数が発生したため、工場製作原価の大幅な増加を招く結果となりました。一方で繰越工事につきましては、現場工事を中心に新たな設計変更の獲得に努めましたが、収益悪化を払拭するには及ばず、完成工事高61億6千万円(前年同期比2億円減・3.2%減)、営業利益9千万円(前年同期比1億5千万円減・62.5%減)となりました。

不動産賃貸事業における四半期損益につきましては、前期に購入した物件の収益増加により、売上高3億2千万円(前年同期比6千万円増・26.3%増)、営業利益1億9千万円(前年同期比5千万円増・40.1%増)となりました。

材料販売事業につきましては、厚板部門において、販売数量の若干の落ち込みはありましたが、加工数量の増加により営業利益は増加となりました。また、レベラー部門及び鉄筋・建材部門においては、売上高・営業利益共に概ね横這いで推移したことから、材料販売事業は、売上高14億2千万円(前年同期比1億円減・6.7%減)、営業利益4千万円(前年同期は8百万円の営業損失)となりました。

運送事業につきましては、全般に亘る輸送取引の増加と収支改善が見られたことから、売上高2億円(前年同期比1千万円増・10.2%増)、営業利益1百万円(前年同期は6百万円の営業損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は424億8千万円(前連結会計年度末比1億円減・0.2%減)となりました。流動資産は、232億8千万円(前連結会計年度末比8億6千万円増・3.8%増)、固定資産は、192億円(前連結会計年度末比9億6千万円減・4.8%減)となりました。

負債は72億円(前連結会計年度末比4億5千万円減・5.9%減)となり、それぞれ、流動負債は32億5千万円(前連結会計年度末比5億9千万円減・15.4%減)、固定負債は39億5千万円(前連結会計年度末比1億4千万円増・3.7%増)となりました。純資産は、352億8千万円(前連結会計年度末比3億4千万円増・1.0%増)となりました。

この結果、自己資本比率は83.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の通期業績予想につきましては、平成29年5月15日に開示しました連結業績予想から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	11,150	15,425
受取手形・完成工事未収入金等	9,918	6,571
有価証券	300	500
商品及び製品	40	42
未成工事支出金	190	118
材料貯蔵品	108	173
その他	715	453
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	22,423	23,283
固定資産		
有形固定資産		
賃貸不動産(純額)	4,162	4,126
その他(純額)	4,929	5,239
有形固定資産合計	9,091	9,365
無形固定資産		
ソフトウェア	41	33
その他	12	10
無形固定資産合計	54	44
投資その他の資産		
投資有価証券	10,756	9,539
その他	263	254
投資その他の資産合計	11,019	9,793
固定資産合計	20,165	19,203
資産合計	42,589	42,486
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	2,702	2,066
未成工事受入金	181	135
未払法人税等	48	59
工事損失引当金	392	349
引当金	266	235
その他	255	407
流動負債合計	3,847	3,253
固定負債		
引当金	212	218
退職給付に係る負債	896	907
繰延税金負債	2,467	2,576
その他	231	247
固定負債合計	3,807	3,950
負債合計	7,655	7,204

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,361	1,361
資本剰余金	418	418
利益剰余金	32,055	32,165
自己株式	△2,742	△2,743
株主資本合計	31,092	31,201
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,907	4,140
退職給付に係る調整累計額	△66	△59
その他の包括利益累計額合計	3,840	4,080
純資産合計	34,933	35,282
負債純資産合計	42,589	42,486

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
完成工事高	7,375	7,334
完成工事原価	6,427	6,432
完成工事総利益	948	902
販売費及び一般管理費	727	717
営業利益	221	184
営業外収益		
受取利息	16	4
受取配当金	79	99
賃貸収入	15	14
その他	11	12
営業外収益合計	122	132
営業外費用		
為替差損	0	0
自己株式の取得に関する付随費用	2	3
賃貸費用	5	4
営業外費用合計	8	9
経常利益	335	307
特別利益		
投資有価証券売却益	49	50
会員権売却益	1	—
特別利益合計	51	50
特別損失		
固定資産除却損	19	7
投資有価証券売却損	—	5
その他	—	2
特別損失合計	19	15
税金等調整前四半期純利益	367	342
法人税、住民税及び事業税	38	89
法人税等調整額	50	34
法人税等合計	89	124
四半期純利益	278	218
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	278	218

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	278	218
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△36	233
退職給付に係る調整額	7	6
その他の包括利益合計	△28	240
四半期包括利益	249	458
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	249	458
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鋼構造物 製造事業	不動産 賃貸事業	材料販売 事業	運送事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	6,370	253	683	54	7,361	14	7,375	—	7,375
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	847	129	977	—	977	△977	—
計	6,370	253	1,531	184	8,339	14	8,353	△977	7,375
セグメント利益又は損失 (△)	247	141	△8	△6	373	5	379	△157	221

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業を含んでおりません。

2 調整額の「セグメント間の内部売上高又は振替高」には、セグメント間取引の消去額△977百万円及び「セグメント利益又は損失(△)」には、セグメント間取引の消去額3百万円、セグメント間未実現利益の消去額△1百万円及び親会社本社の総務部門等管理部門に係る全社費用△160百万円を含んでおります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鋼構造物 製造事業	不動産 賃貸事業	材料販売 事業	運送事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	6,165	320	770	57	7,313	21	7,334	—	7,334
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	658	145	803	—	803	△803	—
計	6,165	320	1,428	202	8,117	21	8,138	△803	7,334
セグメント利益	92	198	42	1	334	9	344	△159	184

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業を含んでおりません。

2 調整額の「セグメント間の内部売上高又は振替高」には、セグメント間取引の消去額△803百万円及び「セグメント利益」には、セグメント間取引の消去額△4百万円、セグメント間未実現利益の消去額2百万円及び親会社本社の総務部門等管理部門に係る全社費用△157百万円を含んでおります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

販売実績、受注高及び受注残高 (連結)

(1) 販売実績

区 分	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)		前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
橋 梁	6,094	82.6	5,446	74.3	13,056	82.4
鉄 骨	275	3.8	718	9.7	700	4.4
小 計	6,370	86.4	6,165	84.0	13,757	86.8
不 動 産	253	3.4	320	4.4	567	3.6
材 料 販 売	683	9.3	770	10.5	1,376	8.7
運 送	54	0.7	57	0.8	118	0.7
そ の 他	14	0.2	21	0.3	29	0.2
合 計	7,375	100.0	7,334	100.0	15,848	100.0

(2) 受注高

区 分	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)		前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
橋 梁	1,732	88.8	3,683	83.1	4,956	78.2
鉄 骨	217	11.2	746	16.9	1,379	21.8
合 計	1,950	100.0	4,429	100.0	6,336	100.0

(3) 受注残高

区 分	前第2四半期連結会計期間末 (平成28年9月30日)		当第2四半期連結会計期間末 (平成29年9月30日)		前連結会計年度末 (平成29年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
橋 梁	14,461	92.0	8,960	81.6	10,723	84.3
鉄 骨	1,253	8.0	2,018	18.4	1,989	15.7
合 計	15,714	100.0	10,978	100.0	12,713	100.0